



## 新年度連合後援会総会報告

- 平成 16 年度事業報告・・・・・・・・・・ 1～2 頁
- 平成 17 年度事業目標の発表・・・・・・・・ 2 頁
- 中学校入学式レポート・・・・・・・・・・ 2 頁
- 各園校会長からのメッセージ・・・・・・・・ 3～4 頁

## 平成 16 年度事業報告

連合後援会事業目標は、

- ①創立精神を継承発展させるための活動
- ②創立 40 周年記念事業への協力
- ③ボストン東スクールとの交流活動を掲げました。

### 【幼稚園】

運動会のオープニングで、お父さま方の積極的な参加により、大変盛り上がりを見せることができました。

母親コーラス部によるミニコンサートやおはなしの箱クラブによる読み聞かせ等、回を増すごとに子どもたちとの心のふれあいが深いものとなってきました。

### 【小学校】

学園祭において“スペシャルオリンピックス”の出展テントを出し、広報活動やグッズ販売などの応援をいたしました。

後援会研修部主催の防災講座が行われ、東京消防庁武蔵野消防署より講師をお招きし、地震災害への対策を学ぶと共に、起震車による地震体験を行いました。

### 【中学校】

学園祭で「お母さんのお店」・「バザー」・「リサイクルショップ」、おやじの会からは「おやじの店」・「ゲームコーナー」が来店し、新たにビンゴゲームのお手伝いも加わり大いに盛り上げました。また、二年生の職場見学では職場の紹介等で協力いたしました。

### 【高等専修学校】

学年ごとの保護者親睦会を企画し、学校への理解と保護者の親睦を深めました。紫峰祭では、ステージショーのリハーサルを見学させて頂き、バザーへの協力を呼びかけ、大きな成果を上げることができました。40 周年記念事業の T シャツ、タオル販売の集計・仕分け作業の協力をいたしました。

### 【むらさき会】

各園校の後援会活動に全面協力しました。5 月には、むらさき連合会親子運動会、保護者懇親会、翌 1 月にはむらさき連合会保

改めまして“だより”です。新しい年度が始まりました。5 月号の連合後援会だよりは、この言葉でスタートします。

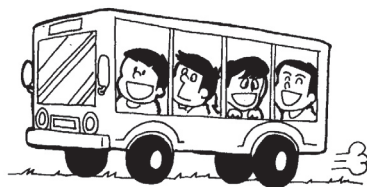
「連合後援会だより」とは、幼稚園から高等専修学校までのそれぞれの学園の保護者で組織する「後援会」のお知らせなどをひとつにまとめて、全学園の保護者あてに印刷・配布される保護者発信の媒体です。

今号は連合後援会総会での承認事項のほか 3・4 面に各園校の新年度後援会会長とむらさき会会長をご紹介します。

3 つの事業目標の達成に、「だより」は大きなチカラを発揮することでしょう。

今年一年、紙面を通して皆さんとの交流が楽しみです。

編集子



護者新年会を行い、会員相互の親睦を深め、連帯感を再認識できました。むらさき OB 会とは年 5 回の連絡会を持ち、地域ネットワーク活動、学園祭のバザー出店等を通して交流を図りました。会報「可能性をひろげて」を年 3 回編集発行しました。

### 【連合後援会】

40 周年記念事業計画への協力として「新校舎のホールにグランドピアノをプレゼントしよう！」を合言葉に、記念ロゴ入り T シャツ・タオルなどの販売を企画しました。2 月にはボストンからのお客様をお招きし、ウェルカムパーティが催され、和やかな交流を持つ事ができました。

編集委員会により、「連合後援会だより」を年 2 回と臨時増刊号を 1 回発行しました。

最後に、各園校における学園祭の収益金は、全額学園に寄付させていただきました。

## 平成 17 年度事業目標の発表

### 【連合後援会】

- ①創立精神を継承発展させるための活動
- ②北原記念館・記念体育館建設への協力
- ③ボストン東スクールとの交流活動

### 【幼稚園】

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②子どもを中心とした明るく温かい幼稚園づくりへの協力
- ③保護者の趣味や特技を生かした活動の推進
- ④地域との和やかな関係づくりへの協力「明るい挨拶運動」への参加

### 【小学校】

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②会員相互の友愛の輪を広げる活動の推進
- ③防犯・防災対策への協力

### 【中学校】

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②行事への積極的な参加と教育活動へのサポート
- ③学校のセキュリティー対策への協力

### 【高等専修学校】

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②学校行事への保護者の積極的な参加と教育への協力
- ③家庭での親と子の対話の充実

### 【むらさき会】

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②「すべての会員の子弟は我が子である」を合言葉に会運営の推進
- ③会員相互の理解と親睦を兼ねた行事の開催
  - ・むらさき連合会親子運動会 5 月 28 日 (土)
  - ・むらさき連合会保護者懇親会 5 月 28 日 (土)
  - ・むらさき連合会保護者新年会 2 月 25 日 (土)
- ④「可能性をひろげて」の編集発行
- ⑤むらさき OB 会との連携 (地域ネットワーク等)

## 中学校入学式レポート

「みんな！待ってるからねー！」 肩を組んで、新入生に一生懸命アピールする、優しく楽しい在校生のこの言葉に一気に緊張がほぐれ、そして感動しました。同時にこわばっていた新入生の顔がぱっとあかるくなりました。その前の先生の紹介でも楽しさは伝わってきましたが、やはり入学式は他の小学校から来た生徒はもちろん、東小から上がった生徒だって緊張します。どんな先生がいるんだろう、どんな先輩がいるんだろう、そしてこれから先どんな出来事が待っているんだろう。わからないことだらけです。冒頭の言葉を聞いて、東中学の選択が間違っていないかと安心したのは、実は入学式に出席のお父さんお母さん方ではなかったでしょう。

## 創立 40 周年記念事業募金

東学園では、平成 16 年度創立 40 周年に向けて、平成 13 年度から、校舎の再生・拡充やコンピュータ環境の整備といった「創立 40 周年記念事業」が行われてきました。この事業支援のための募金活動が平成 16 年度末まで行われ、申し込み総額は、

¥ 109,255,914 (1,391 件)

となりました。皆様にご協力をいただきましたこと、後援会としましてもお礼を申し上げます。



## 平成 17 年度各園校後援会々長のご紹介と皆さんへのメッセージ！

### 幼稚園後援会 会長

【氏名】 吉田 行郷 (よしだ ゆきさと)  
 【生年月日】 1962 年 1 月 19 日生まれ (43 歳)  
 【西洋占星術の星座】 山羊座  
 【血液型】 A 型 (山羊座で A 型は、村上春樹と同じです)  
 【在園状況】 長男：年長、長女：年少



この 4 月より、幼稚園の後援会会長を務めさせて頂いています。皆さんの幼稚園ライフの充実に少しでも貢献できればと思っています。どうかよろしくお祈りします。

長男が武蔵野東幼稚園に入園して、早いもので 2 年が経ちました。入園式では、母親にしがみついて泣いてばかりいた子が、4 月末の最初の参観日には、クラスのお友だちみんなと列を作って、トイレにニコニコ向かう姿を見て、感動したのを今でも覚えています。その後も、運動会、園祭り、発表会と、園の行事を重ねる度に、新しくできることを発見し、息子の成長を実感することができました。平日は仕事があるので、なかなか日頃の子どもの幼稚園での生活を知ることができない分、かえって、こうした幼稚園の行事を通じて、子どもの成長を新鮮に感じることもできたかなと思っています (ちょっと負け惜しみです)。この春からは、娘も入園し、また、そうした楽しみが一つ増えました。今後は、娘の成長を見守るだけでなく、自分も、後援会の活動を通じて、子どもたちみんなの元気をもらいながら、一緒に成長して行ければいいなと思っています。

皆さんにおかれましても、幼稚園の活動や先生方をサポートする後援会の活動にご理解とご協力をお願いします。

### 小学校・中学校後援会 会長

【氏名】 岩崎 充利 (いわさき みつとし)  
 【生年月日】 1959 年 2 月 8 日 (暗証番号使用不可)  
 【西洋占星術の星座】 水瓶座  
 【血液型】 B 型 (好きな言葉：長いものには巻かれた振りをする)  
 【在園状況】 中学校 1 年、小学校 4 年 (他 OB 2 人)



<私が東と初めて関わった日>

当時第二子出産直後の妻に代わり、長男の入園前個人面談に自分の子どもについて、どの位把握できるかテストされる様な感覚で、渋々ながら出掛けた日でした。その後は、入園式、送り迎えと東に足を踏み入れる日が多くなり、同時に息子との関わりも急激に増えていきました。『子どもとの関わり=東』の法則がいつの間にか出来上がり、第二、三、四子と途切れることなく今に至っています。何でも始まりが大切、私も子どもの入園という最初のスタートから関わったことが何よりも有り難いことであったと思えます。その頃の子どもたちは二人とも東を卒業。でもまだ小中と二人在学しております。煙たいかと思いますが、まだまだ東に付き合っていく (行きたい!?) 私をどうぞよろしく。

### 編集後記

会長さんたちに「東の一父親」という原点にかえってのメッセージを書いていただきました。読まれた多くのお父さんは「そうそう、そんなことあった」とうなずくことしきりではないでしょうか。

個人情報保護法が施行されました関係で、プロフィールの公開を躊躇しました。皆さんの良心を信頼しつつ、くれぐれも管理の程よろしくお願

いします。  
 今号までが平成 16 年度スタッフでの発行でした。次号

から、新スタッフでの発行となります。みなさん 1 年間ありがとうございました。

#### 編集委員会 (編集スタッフ)

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 大矢田 鶴子 (高等専修) | <input type="checkbox"/> 宮島 祐子 (小学校)            |
| <input type="checkbox"/> 久保 法子 (高等専修)  | <input type="checkbox"/> 岡本 晴美 (幼稚園)            |
| <input type="checkbox"/> 伊井 令和 (中学校)   | <input type="checkbox"/> 野内 陽子 (幼稚園)            |
| <input type="checkbox"/> 山本 成実 (中学校)   | <input checked="" type="checkbox"/> 北川久一郎 (小学校) |
| <input type="checkbox"/> 渡部 志野 (小学校)   | <input checked="" type="checkbox"/> 桑原 厚 (小学校)  |

### 発行：武蔵野東学園連合後援会だより編集委員会

〒180-0013 東京都武蔵野市西久保 3-25-3 武蔵野東学園気付

### 中学校後援会 副会長

【氏名】 青木 久義 (あおき ひさよし)  
 【生年月日】 1952 年 12 月 13 日  
 【西洋占星術の星座】 いて座で三碧木星の辰年  
 【血液型】 ナマケモノの B 型  
 【在園状況】 中学校 2 年



今年度副会長を仰せ付けられました青木久義です。東学園との関わりですが、現在都立高 3 年の長男が幼、小、中と御世話になり、次男も幼、小と進み現在は中学 2 年生として在学している為、既に 14 年間お世話になっていることとなります。しかし私自身が体育祭学園祭等の行事以外で東学園と関わることはありませんでした。これはもちろん妻に任せておけば安心、ということもありましたが、我々のようなくさいおやじたちの役割や居場所がほとんど無かったと言うこともあります。しかし偶然にも仕事上のお付き合いのある方が東小の ENJOY に入っており、5 年前誘われるままに入会しました。そしてこの父親仲間生徒にパソコンを教えるという ENJOY は思ったよりはるかに面白い会で、すっかりのめりこんでしまいました。そしてその延長線上ともいえる中学のおやじの店も、これまた学校内の居酒屋と言うありえない世界で新鮮な驚きでした。なんだかんだそんな活動をしているうちにずっばりと東沼に浸かってしまい、現在完璧に深みにはまっているところです。この記事をご覧のお父さま方、自分の子どもの通っている学校で、子どもと同じように学園生活を楽しめる、「東小 ENJOY」「東中おやじの店」に是非ご参加下さい。楽しい学園生活になること間違いありません。 \ (ノ^)/

### 高等専修学校後援会 会長

【氏名】 石津 雄美 (いしづ たかよし)  
 【生年月日】 1953 年 10 月 25 日  
 【西洋占星術の星座】 さそり座  
 【血液型】 B 型  
 【在園状況】 高等専修学校 3 年 (ラグビー部)



はじめまして、このたび高等専修学校の後援会会長の大役を仰せつかりました石津と申します。次男が当校へお世話になりまして 3 年目となりました。思い起こせば 3 年前の体験入学からあっという間に月日が流れ、様々な形で〔東〕とのかかわりを父親として持ってまいりましたが、とりわけ混合教育の中に人間教育の最高のステージが用意されているとの理念の下、情熱的かつきめ細かい生活指導が徹底されていることに感謝して止みません。また、大変に明るくそしてポジティブなご父兄の方々が多いことも〔東〕の素晴らしい面であると思っております。皆さまとがっちりスクラムを組んで、熱く、楽しく成果を高める後援活動となるよう微力を尽くす所存です。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

### むらさき会 会長

【氏名】 佐野 恭一 (さの きょういち)  
 【生年月日】 1962 年 10 月 31 日  
 【西洋占星術の星座】 優しいさそり座  
 【血液型】 A 型のはず  
 【在園状況】 中学校 3 年、小学校 6 年



3 年間の副会長を経て、今年度より会長としてみなさんといっしょにむらさき会を盛り上げさせて頂いていただくことになりました。よろしくお祈りいたします。東学園にお世話になっては 10 年、さらにこれからもお世話になるでしょう。人生が 7~80 年だとすると、その 2 割を、私も息子も幼〜高専まで一貫した環境の中で、先生方や親御さんや学園のかたがたと関わっていただけることは、とても幸せなことです。父親としてはじめての東とのかかわりは、正確には覚えていませんが、幼稚園の時代です。行事盛りだくさんの東学園ですので、参観日はもちろん、餅つき大会や盆おどりとずいぶん参加しました。某先生のお話が上手で、いつも感銘していました。子どもが小学校に上がり、土自の時にいっしょに私も登校したり (親子コンピュータ教室)、学園祭では父親ゲームコーナーやおやじの店に参加して、いつの間にか子どもだけでなくおやじ自ら楽しんでいました。ぜひ保護者の皆さんも今年度の運動会、盆踊り、保護者懇親会、新年会等で東学園と関わり、楽しみましょう。